

令和4年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

(区分) **国補** 県単

事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)]		事業箇所	韮崎市穂坂町宮久保	地区名	(主) 韮崎昇仙峡線 (宮久保拡張)	事業主体	山梨県
-----	------------------------	--	------	-----------	-----	--------------------	------	-----

計画期間	当初計画	現計画	変更計画
	H21~H27	H21~R4	H21~R7
総事業費	800 百万円	800 百万円	1,100 百万円

(1) 事業の概要

①事業目的及び効果

主要地方道韮崎昇仙峡線は韮崎ICと韮崎市中心部を結ぶ幹線道路であるが、当該箇所は地形が急峻なため縦断勾配が9%ときつく、大型車通行時には渋滞が発生している。現在、韮崎市では当該箇所の沿線に企業誘致をしており、今後大型車交通量の増加に伴う渋滞が予想される。また、当該箇所は通学路に指定されているが歩道が無いことから、児童が通学する際は危険な状況にあり早急な整備が望まれている。

- 主要目標 ○市街地内の交通の円滑化
自動車交通量 9,845台/12h > 7,838台/12h (平日) 以上※
混雑度 1.28 > 1.25以上※ ※評価基準値
- 副次目標 ○歩行者等の安全性の確保
- 副次効果 ○緊急時の避難・救助機能の確保

②事業概要
 計画延長 L=1,000m W=6.0(10.0) m
 道路幅員 車道6.0m (2車線)
 歩道2.5m (片側)

③全体計画

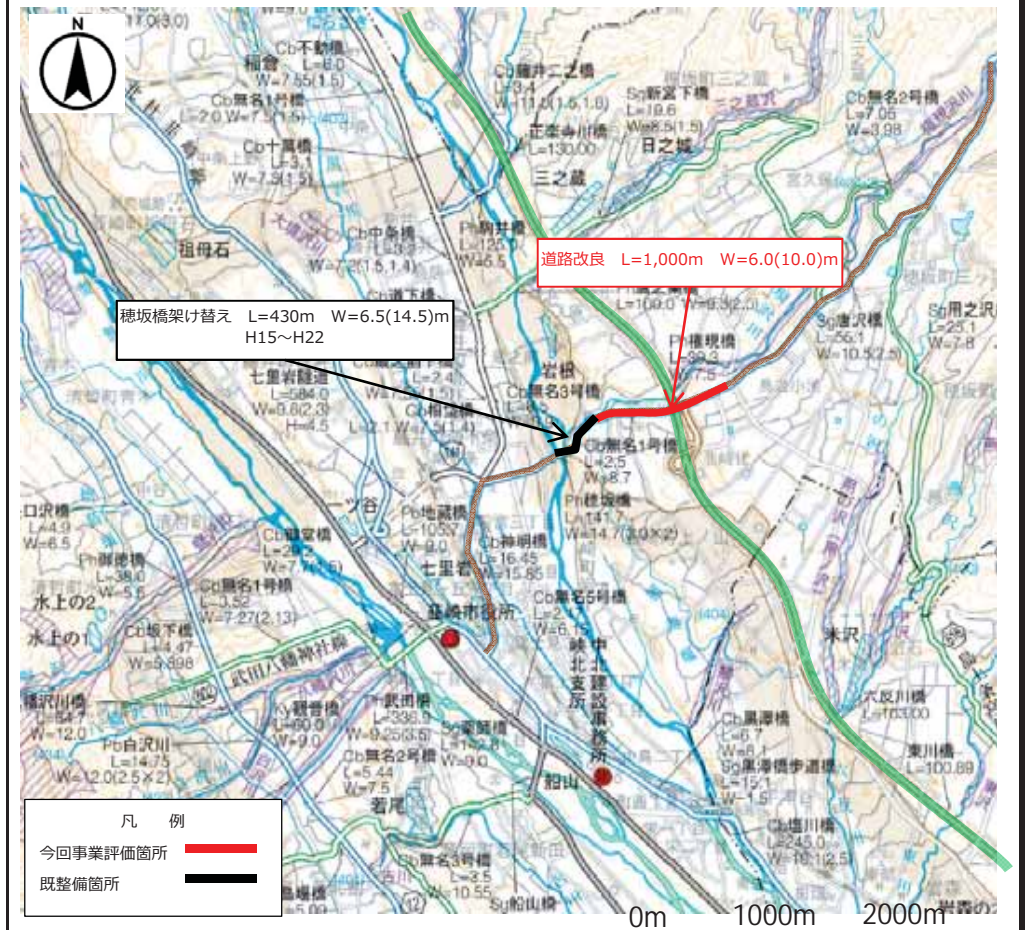
		令和3年度まで	令和4年度 (評価実施年度)	令和5年度以降
現計画	工事内容	調査設計 用地取得・補償 道路改良工事 橋梁工事	道路改良工事	/
	事業費	782 百万円	18 百万円	
変更計画	工事内容	調査設計 用地取得・補償 道路改良工事 橋梁工事	用地取得・補償 道路改良工事	道路改良工事
	事業費	709 百万円	50 百万円	341 百万円

※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。

④特記事項 (関連事業概要等)
 ・上ノ山・穂坂地区工業団地企業誘致
 ・穂坂橋架け替え H15~H22 L=430m W=6.5 (14.5) m

⑤これまでの評価状況 (R1年度再評価)
 本事業により、韮崎市街地から韮崎ICへのアクセス向上や歩行者の安全性の確保などが期待されることから、見直し案により事業を継続することが妥当である。

(2) 事業位置図等



2.評価シート（1）

（1）事業を巡る社会経済情勢等の変化

（今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容）

①地域・住民の意向状況

なし

②産業・経済情勢

上ノ山・穂坂地区工業団地が平成30年から稼働。

③国等の方針

なし

④上位計画・関連事業計画等

「山梨県総合計画」（令和3年改定）

「山梨県社会資本整備重点計画―第4次―」（令和3年3月）

「道路の整備に関するプログラム」（令和3年3月改定）

⑤自然環境条件等

なし

⑥その他

（2）評価時点の費用対効果分析

項目	着手時点	再評価時点	変更計画時点	
総事業費	800百万円	800百万円	1,100百万円	
工期	H21~H27	H21~R3	H21~R7	
評価基準年	H20	R1	R4	
費用	742百万円	895百万円	1,262百万円	
	建設費	660百万円	792百万円	1,163百万円
	維持管理費	82百万円	103百万円	99百万円
	その他()	百万円	百万円	百万円
便益	1,429百万円	1,144百万円	1,600百万円	
	走行時間短縮	1,406百万円	1,010百万円	1,454百万円
	走行費用減少	23百万円	96百万円	64百万円
	交通事故減少	百万円	6百万円	4百万円
	その他※	百万円	32百万円	78百万円
B/C	1.9	1.3	1.3	

費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上

※その他は、救急救命率向上便益、観光客増加便益

（3）これまでの計画変更等の概要

用地取得に日数を要し、事業期間の見直しを行った。

（R1年度再評価）

完成年度 平成31年度 → 令和3年度

（R3年度変更内容）

完成年度 令和3年度 → 令和4年度

評価シート(2)

(4) 事業進捗状況及び見込み

①進捗率
別表のとおり。
R4年度進捗率(現計画)100% → (実績)94.9% → (変更計画)69.0%

②進捗率実績が計画と相違している理由
中央自動車道に架かる新設歩道橋の施工にあたり、地質調査の結果から、基礎工が必要となり、橋梁下部工の施工に係る日数・事業費が増加した。また、高速道路の規制時期や作業時間について、制約を受けたことから下部工・上部工の作業に日数を要した。

③総事業費の変更内容

変更工種等	事業費増減	変更理由
歩道橋の内容変更 ・基礎工変更 ・架設工法変更	300百万円 増	歩道橋の橋台について、地質調査の結果から、直接基礎が杭基礎に変更となった。また、NEXCOとの協議により、高速道路への影響を避けるため土留め工を追加すると共に、上部工の架設はクレーン一括架設となったことから事業費が増加した。
合計	300百万円 増	

④事業期間の変更理由及び進捗予定
一部の地権者から協力が得られず用地買収に不測の日数を要しているが、土地収用法による土地収用手続きを進め、令和6年度までに用地買収・補償を行い、令和7年度の工事完成を予定している。

⑤今後の事業執行における留意点
既に用地を取得できた区間において道路改良工事に着手している。事業の整備効果を早期に発現させるため変更計画に基づき工事の執行に努め、令和7年度の完成を目指す。

(5) 環境負荷等への配慮

なし

(6) コスト縮減の可能性

なし

(7) 代替案立案の可能性

なし

(8) 所管部の今後の方針 継続・見直し継続・その他()

(理由)
今後も引き続き、用地取得に係る手続きを進め、継続的に事業を実施し、整備効果を早期に発現させるため、変更計画に基づき令和7年度の完成を予定している。

〇別表-進捗率(事業費ベース)

算出方法：【上段】現計画の計画事業費/総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費/総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費/総事業費×100 単位：%

	年度	*H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	*R4	R5	R6	R7
現	計画	0.0	1.1	1.1	2.0	5.9	7.3	27.0	40.6	52.0	64.0	89.0	95.3	97.8	100.0			
	実績	0.0	1.1	1.1	2.0	5.2	6.6	24.5	36.8	47.3	59.2	75.3	82.5	88.6	94.9			
	変更計画														69.0	79.9	91.7	100

*事業着手年度又は評価年度

*R4年度の実績は見込み

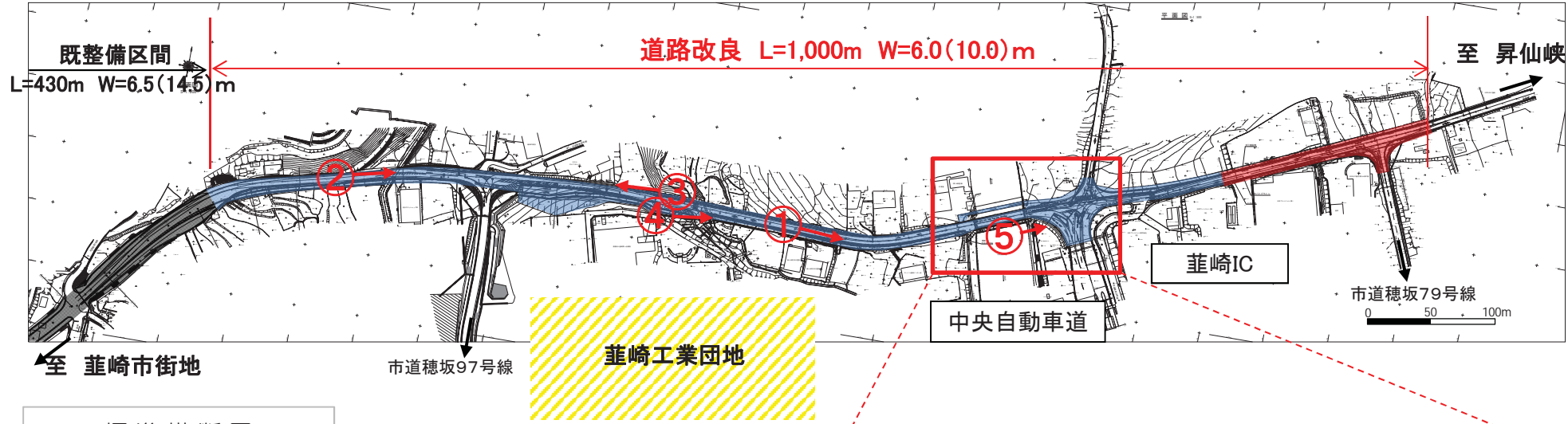
3. 添付資料シート (1)



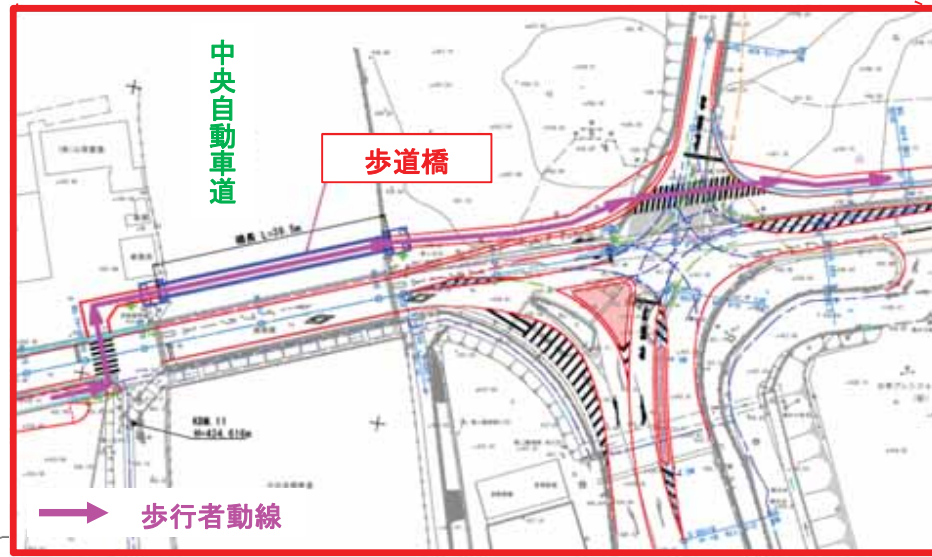
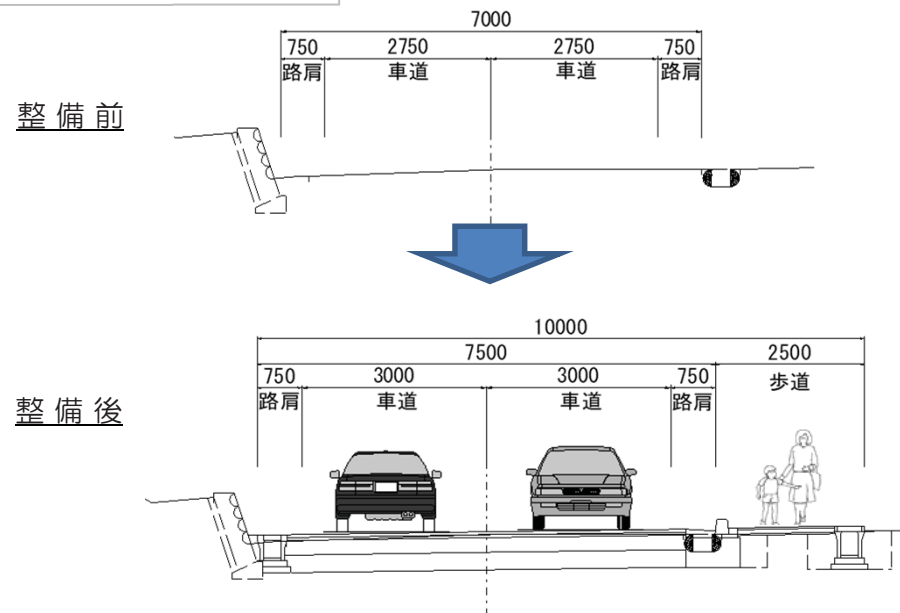
凡例

R4以降	
R3まで	
整備済み箇所	

平面図



標準横断図



3. 添付資料シート (3)



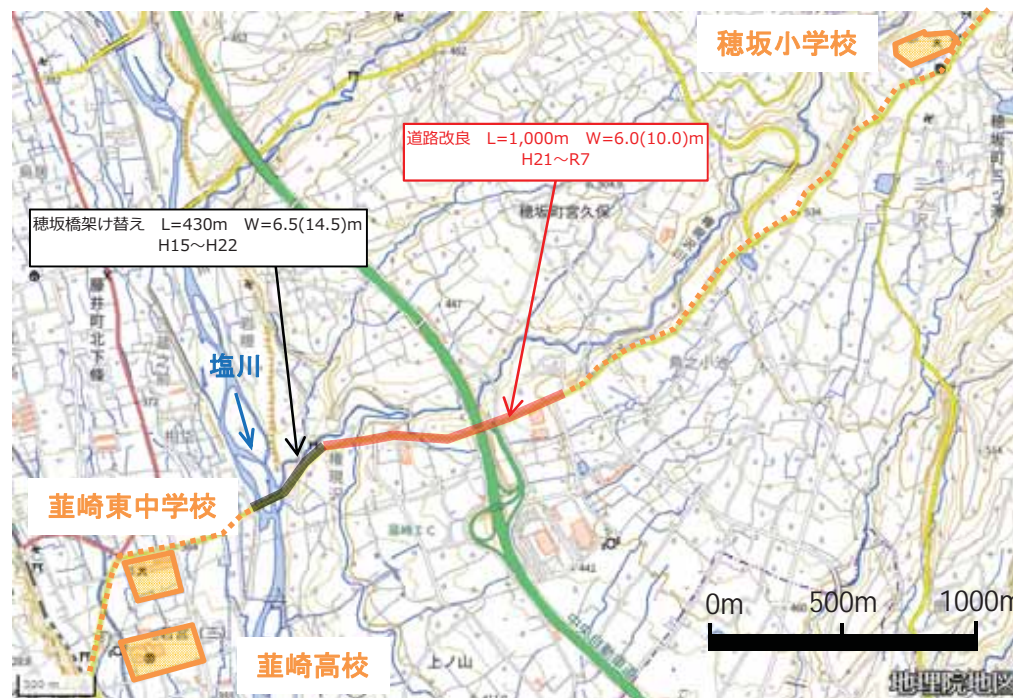
①通学状況（歩道がなく危険な状況）



②通学状況（整備済み状況）



①歩道整備後の状況



周辺状況図

3. 添付資料シート (2)



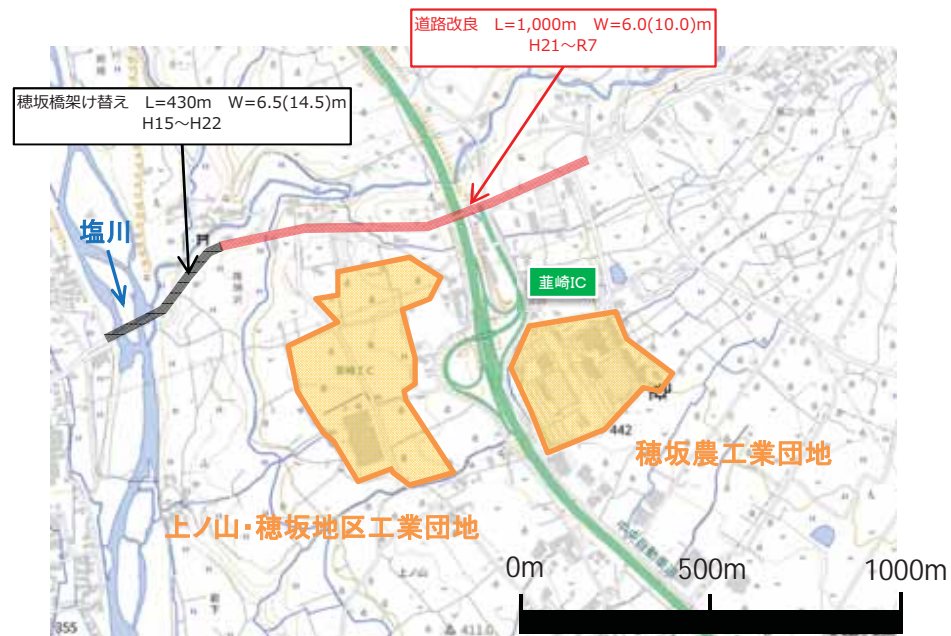
③渋滞の発生状況 (整備前)



④幅員の確保により大型車の通行がスムーズに (整備後)



⑤ 葦崎インターチェンジ交差点付近の状況

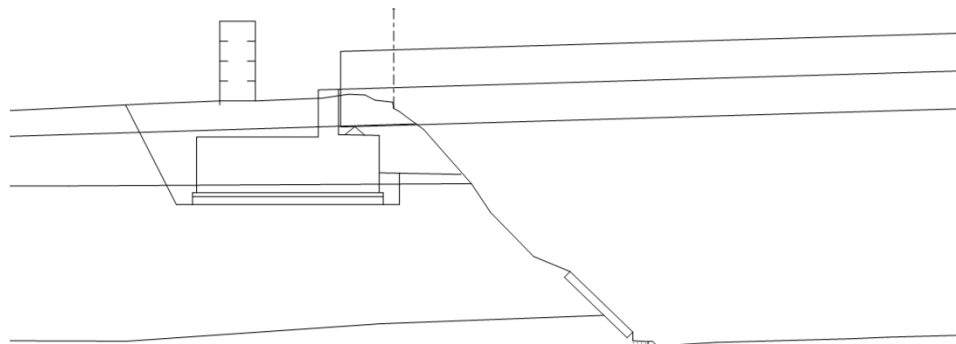


葦崎工業団地位置図

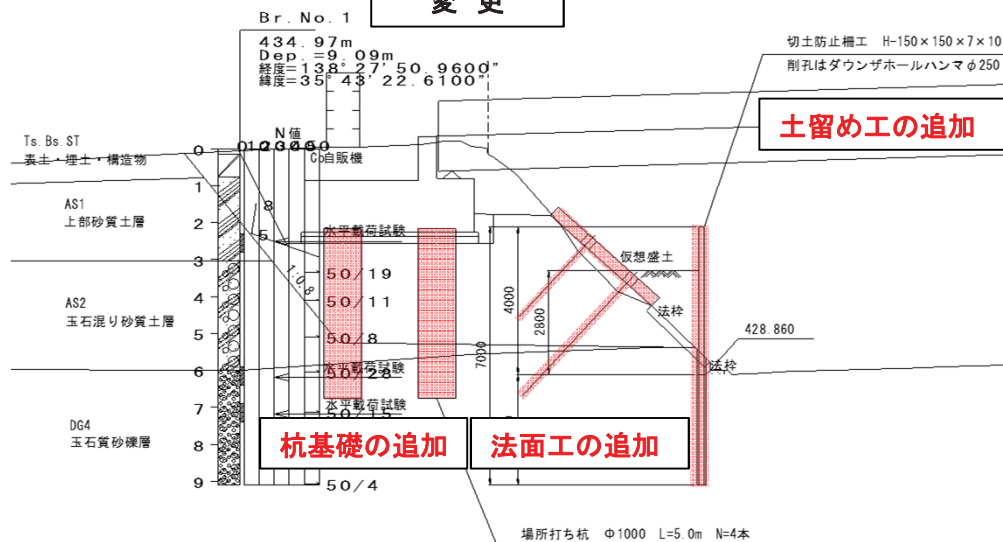
3. 添付資料シート (4)

総事業費の変更内容① 歩道橋の基礎工変更

当初



変更



杭基礎設置状況

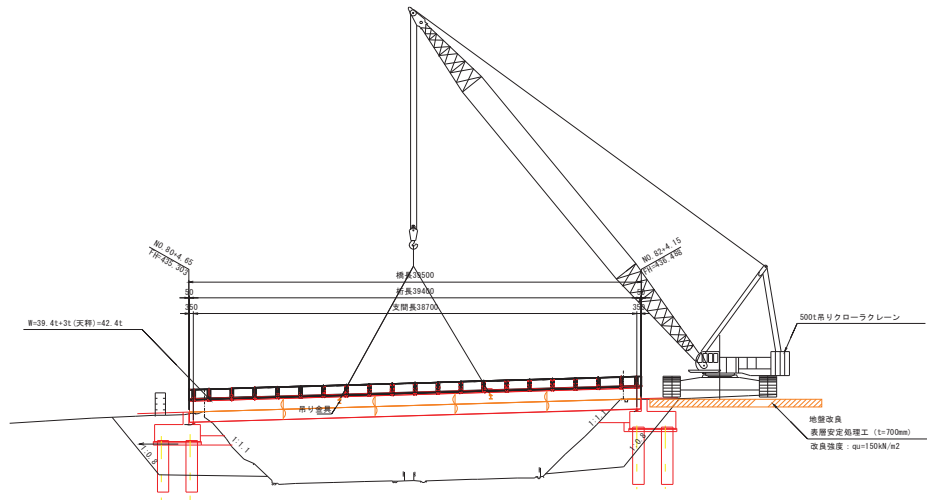


土留め工設置状況

歩道橋の橋台について、地質調査の結果から、直接基礎が杭基礎に変更。
 杭基礎工事に伴い高速道路への影響を避けるため土留め工が追加変更。

3. 添付資料シート (5)

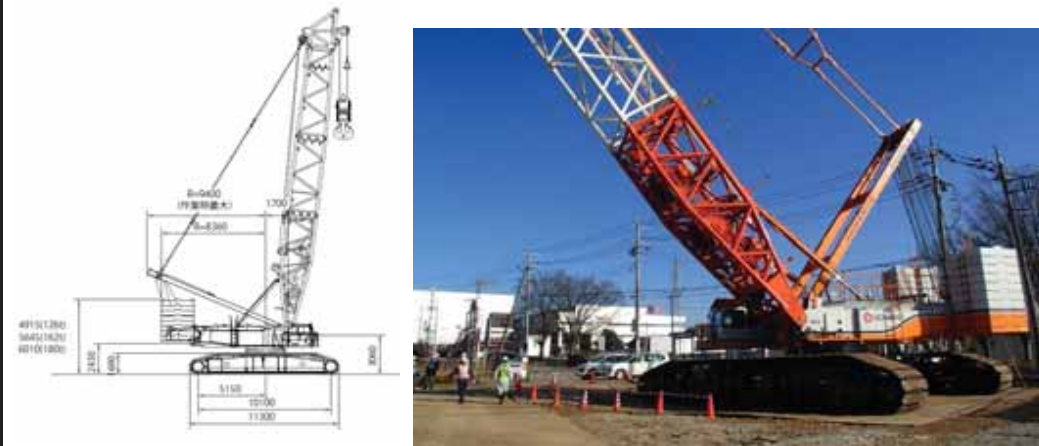
総事業費の変更内容② 歩道橋の架設工法変更



架設図



歩道橋の架設状況



一括架設用クレーン (500tクローラクレーン)



歩道橋設置状況

大型クレーンの一括架設変更により事業費増。

4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H21	0		
H22	8,612	道路詳細設計	0.8
H23	37	道路詳細設計	0.8
H24	7,169	橋梁設計 用地測量	1.4
H25	26,108	用地取得・補償	3.8
H26	10,721	用地取得・補償	4.8
H27	143,266	用地取得・補償 道路改良工事	17.8
H28	98,750	用地取得・補償 道路改良工事	26.8
H29	83,340	用地取得・補償 道路改良工事	34.4
H30	95,347	用地測量 道路改良工事	43.0
R1	129,248	用地取得・補償 橋梁工事 道路改良工事	54.8
R2	57,112	用地取得・補償 橋梁工事 道路改良工事	60.0
R3	49,300	用地取得・補償 道路改良工事	64.5
R4	50,000	用地取得・補償 道路改良工事	69.0
R5	120,000	道路改良工事	79.9
R6	130,000	道路改良工事	91.7
R7	90,990	道路改良工事	100.0
合計	1,100,000		